

第32回 やまがた農村フォトコンテスト

[募集テーマ]

やまがたの農村をテーマに、あなたが伝えたい山形の農村の四季、風景、働く喜びなど、幅広く農村生活をとらえたもの（田園の風景、農作業の風景、伝統文化（祭り）、疏水、地域保全活動等）

ひるさとを
探そう

あなたが伝えたい
山形の水・土・里



最優秀賞

「今年も良い物とれそうだ」
川村 弘子(天童市)
■撮影場所／東根市

優秀賞



「雪消し、スイカ支度」郷野 幹雄(東根市)
■撮影場所／大石田町



「豊作祈願」鈴木 貞治(天童市)
■撮影場所／山形市

水土里ネットやまがた会長賞



「モンスターコンバインが刈りとる」

石崎 幸宏(庄内町)

■撮影場所／鶴岡市

山形新聞社賞



「実りの秋」小松 君男(鶴岡市)

■撮影場所／鶴岡市

WEB作品の部 最優秀賞



「八十八の手間隙かけて」

齋藤 千恵美(宮城県東松島市)

■撮影場所／山辺町

特選



「月明かりに照らされて」須貝 彰(酒田市)
■撮影場所／遊佐町



「お見事」佐竹 吉廣(寒河江市)
■撮影場所／尾花沢市



「元気なおばあちゃん」
吉田 功(山辺町)
■撮影場所／山辺町

入選



「収穫の日」佐藤 善友(酒田市)
■撮影場所／酒田市



「ダブルレインボー」
山川 由美子(山形市)
■撮影場所／庄内町



「ウミネコを従えて」
池田 仁(遊佐町)
■撮影場所／酒田市



「遅い春」齋藤 徹(飯豊町)
■撮影場所／小国町



「下山添祭り」佐々木 吉治(酒田市)
■撮影場所／酒田市



「ジネンジョの収穫」
渡辺 喜則(山形市)
■撮影場所／山形市



「実りの秋」佐藤 靖(山形市)
■撮影場所／山形市



「早朝の散居集落」本田 浩行(東根市)
■撮影場所／長井市



「村民相撲大会」
芳賀 長悦(寒河江市)
■撮影場所／大蔵村



「北帰行に備えて」
鈴木 亮(長井市)
■撮影場所／長井市



最優秀賞



「桜桃の海原へ」 設楽 旦陽(山形県立山形南高等学校3年)

■撮影場所／東根市

優秀賞



「夏色広がる」

石崎 叶芽
(庄内町立立川小学校5年)
■撮影場所／鶴岡市

「紅の舞」

井上 里桜
(山形県立山形北高等学校2年)
■撮影場所／山形市

特選



「もぎたてのきゅうり」

石崎 大賀(庄内町立立川小学校2年)
■撮影場所／庄内町

「水鏡」

齋藤 泰地(山形県立山形南高等学校2年)
■撮影場所／大石田町

「浴衣で盆踊り」

中根 彩里(山形県立山形北高等学校2年)
■撮影場所／東根市

入選



「ひと休み」

高橋 南
(山形県立山形北高等学校2年)
■撮影場所／山形市

「田舎の散歩道」

三浦 紗葉(鶴岡市立朝陽第一小学校3年)
■撮影場所／三川町

「おじいちゃんのお手伝い 楽しいな」

早坂 明純(鶴岡市立朝陽第一小学校2年)
■撮影場所／鶴岡市

審査講評

山形県写真連盟 会長
阿部 直美

平成5年に第1回が実施されてから32回目を迎えた「やまがた農村フォトコンテスト」ですが、この間、多くの写真愛好家が農村の四季や風景、人々の働く姿など幅広い農村の生活をテーマにそれぞれの視点で捉えた写真を応募され、農村

の良さや農業の大切さを表現していただきました。

今回は、一般の部に60人から171点、学生の部には小・中・高校生66人から81点、新設のWEB作品の部に22人から24点の応募がありました。総数で148人、276点という応募があり、昨年より25点増という状況でした。本コンテストが広く知られていると実感したところです。

応募作品は、農村や農作業の風景等を捉えた素晴らしい写真がほとんどで、審査には大変苦労しました。入賞された皆さんには心からお祝い申し上げます。

私たちの周りには、農業に関わる文化や民俗行事、ふるさとの原風景が数多く残されています。それらを後世に伝えるためにも、皆さんの豊かな感性で被写体に接し、感動する写真を撮り続けていただくことを期待します。

【一般の部】

最優秀賞

「今年も良い物とれそうだ」

川村 弘子（天童市） ■撮影場所／東根市

満面の笑顔でたわわに実ったリンゴを両手で持ち、タイトルの言葉を発している表情のおばあさんを捉えています。手前に大きなリンゴ、そして中央におばあさんの笑顔、撮影者の主張したいものがストレートに伝わってきます。手塩にかけた農作物が自然災害に合うこともなく、収穫でき、消費者に届けられるのは生産者の喜びだと思います。また、屈託のない笑顔を見せることができるのは撮影者との間でコミュニケーションが取れており、信頼感が感じられる素晴らしい作品です。



優秀賞

「雪消し、スイカ支度」

郷野 幹雄（東根市） ■撮影場所／大石田町

日本有数のスイカ生産地である尾花沢市のスイカ畠で融雪のため太陽熱を吸収しやすくする黒い灰のようなものを雪原に散布している光景を捉えています。モノトーンの画面からは雪に覆われたスイカ畠の静寂さが感じられるとともに薄曇りの空のオレンジ色の太陽がポイントとなり、日本画的なそして情緒感あふれる適正露出と共に画面構成的に優れた作品です。



水土里ネットやまがた会長賞

「モンスターコンバインが刈りとる」

石崎 幸宏（庄内町） ■撮影場所／鶴岡市

高原に広がる麦畑の刈り取り風景を捉えた作品ですが、遠くに庄内平野が広がり、奥行き感が表現されています。さらに、この巨大なコンバインの作業風景を望遠レンズで真正面から捉え、これからの新しい農業への取り組みを表現していると感じられます。レンズ特性を生かし、遠近感を上手く取り入れた技術的に優れた作品です。



優秀賞

「豊作祈願」

鈴木 貞治（天童市） ■撮影場所／山形市

毎年6月に山形市の西部・富神山の麓に広がる田んぼを背景に「五穀豊穣」「豊作祈願」を願い、地元に伝わる柏倉田植踊が舞われます。その光景を捉えたのですが、低い位置からあるような構図で踊り手の背景をシンプルに青空にしたことで踊り手の躍動感が表現されました。また、二本の飛行機雲も効果的に画面から動きが伝わってくるアングルとシャッターチャンスに優れた作品です。



山形新聞社賞

「実りの秋」

小松 君男（鶴岡市） ■撮影場所／鶴岡市

山あいの小さな田んぼで、バインダーを使って稻刈りをする作業風景を捉えた作品です。あぜ道には稻ぐいが並び、刈り取った稻を掛ける作業の準備も整っている状態での一休みの姿を捉えました。雲が浮かぶ青空と遠くの山並み、そして刈り取った稻の茎をクツクツと腰掛ける笑顔の男性の姿、山あいの稻作風景を明るく表現した作品です。



【学生の部】

最優秀賞

「桜桃の海原へ」

設楽 旦陽（山形県立山形南高等学校3年） ■撮影場所／東根市

夕焼けの葉山をバックに旅客機が飛行する姿をシルエットで捉えた素敵な作品です。眼下に広がるサクランボのハウスが夕日に染まり光り輝いているのも効果的です。事前に飛行時間を調べ、葉山をバックに撮れるカメラポジションをロケハンして完成した努力が感じられる作品です。夕焼けの空に露出を合わせ、ジェット機や山並みをシルエットに表現した技術力にも優れた作品です。



入賞作品の展示は11月1日に山形テルサで行う土地改良大会にて行います。

■主催：水土里ネットやまがた（山形県土地改良事業団体連合会）

■協賛：(株)メコム／富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)山形営業所／山交観光(株)
(有)たかしま保険サービス／(株)ユアシス／(株)山形測器社

■後援：山形県／山形県多面的機能支払推進協議会／山形県写真連盟／山形新聞・山形放送

お問い合わせ



水土里ネットやまがた（山形県土地改良事業団体連合会）

第32回 やまがた農村フォトコンテスト事務局

〒990-2473 山形市松栄1-7-48 TEL 023-647-5371 FAX 023-647-5391



入賞作品を紹介しています
www.sanae.or.jp